

【 矢祭町 】

矢祭小中学校に係る校務 DX 計画

○統合型校務支援システムの導入

令和２年から小学校、中学校において校務支援システムを導入しており、生徒の基本情報、出欠簿、年間指導計画等のシステムを使用している。電子化することでペーパーレス化だけでなく電子的手続きにより管理職が承認することで押印の廃止にもつながり教職員の業務効率化が図られている。

○ＩＣＴ支援員の配置

矢祭町では小学校、中学校にＩＣＴ支援員を配置し校務の補助を行っている。公務の補助を行うことにより、教員の負担軽減になっている。

○ロイロノートを活用したペーパーレス化

矢祭小学校・中学校では、職員会議等で使用する資料は紙媒体を主としているが、今後は資料のデジタル化を積極的に行い、教職員の負担軽減、紙、消耗品等の削減を図る。